

報告・評価シート

【報告日 2023年 10 月 12日】

【評価日 年 月 日】

項目	【事業所記入欄】							
1 施設概要	事業者名	GHふわふわ君津外箕輪			人員配置	日中		
	指定日	令和4年	4月	1日		世話人	生活支援員	
	所在地	君津市外箕輪字林前297				4人	3人	
	定員数（共同生活援助）	15人				(常勤換算後)	(常勤換算後)	
	定員数（短期入所）	1人				3人	2人	
	共同生活住居数	20戸				夜間		
	【住居の内訳】		【定員数の内訳】			世話人（夜間）	生活支援員（夜間）	
	【君津外箕輪1F 女性】		10名			人	2人	
	【君津外箕輪2F 男性】		5名			(常勤換算後)	(常勤換算後)	
	【住居名を記載】		名			人	2人	
2 利用者状況 (令和5年10月1日現在)	障害支援区分	人数			内訳	主な障害種別利用者人数（重複はそれぞれ記入）		
	非該当	人				身体	総数： 1人	
	区分1	人					主に日中GHで過ごす人数： 1人	
	区分2	人				知的	総数： 11人	
	区分3	人					主に日中GHで過ごす人数： 4人	
	区分4	5人				精神	総数： 12人	
	区分5	3人					主に日中GHで過ごす人数： 5人	
	区分6	4人				難病等	総数： 0人	
	合計	12人					主に日中GHで過ごす人数： 0人	

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
3 利用者の主な日中の活動について	<p>・GH内で主にどのような日中サービスを提供しているか。</p> <hr/> <p>日中、塗り絵、行事に合わせた飾り物等の制作活動をしています</p> <p>・外部の日中活動サービス等の利用人数及び内容について 前項「2 利用者状況」記載の利用者のうち、外部の日中活動サービスの利用者人数： 7 人</p> <hr/> <p>生活介護4人、就労継続支援B型3人</p>	<p>支援が難しい方を多く受け入れていただいておりますが、外部日中サービスを利用していない入居者に対しても状況に応じてコミュニケーションをとり、利用者のペースに合わせた対応をお願いします。</p>
4 利用者に対する地域生活の支援状況について	<p>・利用者に対して外出や余暇活動の支援に努めているか。</p> <hr/> <p>週2回のドライブ、週1回の買い物を実施している</p> <p>・体験的利用等のニーズに対応しているか。</p> <hr/> <p>令和4年度 14人</p> <hr/> <p>本入居に向けての体験利用</p>	<p>1週間に複数回の余暇活動の提供があり、生活の質の向上を図れている点がうかがえます。</p> <p>体験の場としても、多くの方を受け入れていただきましたが、中長期的なニーズを見据え、本入居を前提としない体験利用も積極的に受け入れていただくよう検討をお願いします。</p>
5 支援体制の確保について	<p>・日中・土日を含めた常時の支援体制が確保されているか</p> <hr/> <p>確保されている</p>	<p>利用者と支援者の人数比から、平日・休日・夜間のいずれも必要な人員は確保されているように思われます。</p>

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価				
6 地域に開かれた運営について	・家族や地域住民との交流の機会が確保されているか。	地域のイベントに積極的に参加するなど、地域住民との交流機会の確保にも努めてください。 また、実習生やボランティアの受け入れについては、人材確保が課題となっている福祉業界において、人材育成の観点から必要かと思われますので、利用者の安全を考慮のうえ受け入れをご検討ください。				
	ご家族様へ定期的なお電話で近況報告					
	・実習生やボランティアを積極的に受け入れているか。					
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">受け入れ人数</td> <td style="width: 20%;">実習生： 0 人</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボランティア： 0 人</td> <td></td> </tr> </table>		受け入れ人数	実習生： 0 人		
受け入れ人数	実習生： 0 人					
	ボランティア： 0 人					
7 短期入所の併設について	・地域で生活する障害のある方を積極的に受け入れているか。	利用希望者のご家族の突発的な状況の変化に短期入所が必要となることもあり、受け入れの枠があることは重要な地域資源となります。現状、セーフティネットとしての機能が生かされていると思いますので、今後も引き続き、短期入所の受け入れをしていただきたいと思います。				
	令和4年度 3人受け入れ					
8 相談支援事業者や他のサービス事業所との連携状況について	・緊急・一時的な支援等の受け入れに対応しているか。	地域の相談支援事業所や日中の通所先等と常に連携が取れていることは大切であり、評価できます。				
	受け入れを実施している					
9 その他	(市町村等において事業者に対して追加の確認がある場合、追加の質問事項等をこちらに記載してください。)					